

平成 26 年 7 月 28 日
一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟

ケーブルテレビのデジアナ変換終了に向けた
ブルーバック画面表示の実施結果について
—平成 27 年 3 月までの円滑な終了を目指して—

一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟に加盟する(株)ジュピターテレコムでは、グループ会社である(株)ジェイコム東葛葛飾と(株)ジェイコム東京の一部エリアのデジアナ変換サービス※¹ 利用世帯を対象に、7 月 25 日(金)にテレビ画面を一時的にブルーバック※²に切り換え、「デジアナ変換サービス終了のお知らせ」を表示しました。

その結果、デジアナ変換利用者からの 2 社への電話問い合わせ件数は次のとおりです。

1 問い合わせ件数 約 1, 200 件

2 今回のブルーバックトライアルについて

① 実施日時と対象地域

(株)ジェイコム東葛葛飾 (J:COM 東葛・葛飾) 千葉エリア

平成 26 年 7 月 25 日(金) 10 時から 12 時まで

千葉県松戸市、流山市、野田市

(株)ジェイコム東京 (J:COM 東京) 西エリア

平成 26 年 7 月 25 日(金) 15 時から 17 時まで

東京都小金井市、国分寺市、府中市

② 対象世帯

アナログテレビでケーブルテレビのデジアナ変換サービスをご利用されている世帯

利用世帯数の推計 およそ 3 万 6 千世帯 (日本ケーブルテレビ連盟の推計)

*1 デジアナ変換サービス

ケーブルテレビ会社が地上デジタル放送をアナログ放送の信号に変換し、アナログテレビで視聴可能になるサービスのことです。地上アナログ放送が停波した平成 23 年 7 月 24 日当時、2 台・3 台目のアナログテレビをお持ち世帯の買い替えやアナログテレビの廃棄やリサイクルの平準化などを目的に、総務省からケーブルテレビ事業者に要請がありデジアナ変換サービスを暫定的に行っているものです。

*2 ブルーバック

一定時間番組を中断し、終了告知文字を表示。(テレビ画面の背景全面が青色になった状態を言います。)

*3 デジタル対応のご準備

アナログテレビを使い続けたい場合は、ケーブルテレビ会社と契約するか、地デジ対応の録画機器またはチューナを取り付けます。 またはデジタルテレビに買い替えるかのいずれかの対策が必要になります。

＜報道機関からの問い合わせ先＞
一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟
広報担当
第 1 業務部 グループ長 仁田浩史
電話：03-35665-8200
Mail: kouho@catv.or.jp